

2006年10月16日

各位

会社名 双日株式会社
代表者名 代表取締役社長 土橋 昭夫
(コード番号 2768 東証第1部/大証第1部)
問合せ先 広報部長 稲田 隆
電話番号 03 5520 3404

当社子会社(日商エレクトロニクス株式会社)の中間業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である日商エレクトロニクス株式会社(コード番号9865)は、2006年4月27日に公表しました2007年3月期(2006年4月1日～2007年3月31日)の中間業績予想について、添付資料のとおり修正を行いましたのでお知らせいたします。

なお、当社の2007年3月期の中間連結業績は、現在集計作業中ですが、本件は当社の連結業績予想を変更するような影響はありません。

(添付)

日商エレクトロニクス株式会社の開示資料

以上



平成 18 年 10 月 16 日

各 位

会 社 名 日商エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 辻 孝夫
(コード番号 9865 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員経理部長 堀江 敏伸
(TEL . 03 - 3544 - 3780)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 4 月 27 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 19 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	30,450	640	350
今 回 修 正 予 想 (B)	27,200	740	440
増 減 額 (B - A)	3,250	100	90
増 減 率 (%)	10.7	15.6	25.7
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	26,972	328	404

2 . 平成 19 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	32,700	750	350
今 回 修 正 予 想 (B)	29,300	570	280
増 減 額 (B - A)	3,400	180	70
増 減 率 (%)	10.4	24.0	20.0
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	28,819	226	228

3. 修正の理由

(個別中間業績予想の修正)

売上高につきましては、ソリューション/サービス関連部門は、通信キャリア向けビジネスが当初の予想どおり順調に推移したものの、一部 SI 業者向けビジネスが減少し、エレクトロニクス関連部門は、ハードディスクドライブの販売が家電メーカーの生産調整の影響を受け大幅に減少したことにより、当初予想に比べ 10.7%減の 27,200 百万円となる見込みであります。

利益につきましては、ソリューション/サービス関連部門、エレクトロニクス関連部門における売上高減少の影響はあったものの、保守サービスは堅調に推移しており、また、採算性の低いビジネスの縮小および高付加価値ビジネスの強化を進めた結果、利益率が改善いたしました。更に販売費及び一般管理費の削減効果もあり、当初予想に比べ経常利益は 15.6%増の 740 百万円、当期純利益は 25.7%増の 440 百万円となる見込みであります。

(連結中間業績予想の修正)

売上高につきましては、主な要因は上述の個別中間業績予想の修正理由によるものであり、当初予想に比べ 10.4%減の 29,300 百万円となる見込みであります。一方、利益につきましては、連結子会社における大型案件ならびに新製品のリリースが下半期にずれ込んだこと等が影響し、当初予想に比べ経常利益は 24.0%減の 570 百万円、当期純利益は 20.0%減の 280 百万円となる見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、現在、算定中であり中間決算発表時(平成 18 年 10 月 30 日予定)に公表する予定であります。

以 上